

東戸塚キリスト教会における新型コロナウイルス感染拡大予防対策について

2020年6月7日
東戸塚キリスト教会
総務部

東戸塚キリスト教会は、感染症対策として、以下のことに取り組んでいきます。

目的:6月14日の「集まる礼拝」再開に伴い、感染症防止対策を講じながら礼拝を継続して行うため。

1.感染症対策の内容

- (1)可能な方には、自宅におけるインターネット・ライブ礼拝を推奨する。
- (2)インターネット・ライブ礼拝の視聴が困難な方は、教会での集まる礼拝に参加していただく。
- (3)会堂での礼拝は3回行う。第一 9:00～、第二 10:30～、夕礼拝 18:00～。
各礼拝の時間は1時間とし、入れ替わり間隔を空けて互いの接触を防ぐ。
- (4)1回あたりの礼拝出席者人数を最大20名(密集を回避可能な人数)として事前に調整する。
- (5)子ども礼拝の出席者人数を最大20名(密集を回避可能な人数)とする。
- (6)正しい手洗い、咳エチケット、マスク等の着用を奨励する。
- (7)毎朝の検温、健康観察(別紙:健康チェック票を使用)を奨励する。
聖日朝時の健康チェックを各自行う。入堂前、1Fで非接触型体温計を使い検温する。
平熱より熱が高い、または別紙:健康チェック表に記載の症状に該当する場合は自宅で礼拝を守る。
- (8)各階にアルコール系消毒液を設置する。
- (9)原則エレベータの使用は1回1名とする。操作は消毒液で手指を消毒した後に行う。
- (10)各礼拝(第一、第二、夕拝)の前後で換気、消毒液による各箇所の消毒を行う。
- (11)駅からの迎えは休止、送りは個別に対応する。
- (12)1Fに歓迎係は置かず、案内板にて対応する。
- (13)聖書および新聖歌の貸出しは休止し、プリントで対応する。
- (14)礼拝プログラムにおいて、賛美は伴奏のみとし、交読、唱和は行なわない。
- (15)教会堂における密集・他階(3F子ども、4F一般)への往来の回避。
- (16)講壇前の最前列ベンチは空けて、2列目以降から着席する。
- (17)講壇にアクリル板等の飛沫防護具設置を検討中。
- (18)各礼拝の着席状況の記録を残す(会堂内を後方から撮影する。担当:牧師)
- (19)礼拝出席者に感染が判明した場合は、集まる礼拝を中止する。
感染の疑いがある段階では中止しない。
- (20)感染が疑われた場合および判明した場合は、速やかに教会へ連絡いただく。
- (21)国・自治体より緊急事態宣言等が発令された場合は、その指示に応じて、集まる礼拝を中止する。
- (22)万が一の場合に備え、来会者に、神奈川県「LINE コロナお知らせシステム」への登録を要請する。
LINEアカウントをお持ちでない方には、氏名・緊急連絡先の提供を依頼する。(任意)

2.具体的な内容について

<各家庭での対策>

- ・毎日検温し、健康チェック表(別紙)に体温および症状の有無を記載する。
- ・聖日の朝、検温結果が平熱より高い、または症状のある場合は自宅で礼拝を守る。
- ・木曜～日曜の間に症状があった場合は自宅で礼拝を守る。
- ・手洗い、消毒を心掛ける。
- ・ご本人が濃厚接触者となった、または同居のご家族が感染者となった場合は自宅で礼拝を守る。
濃厚接触あるいは感染から回復後、2週間は自宅で礼拝を守る。

<教会での対策>

「消毒について」

- ・第一 9:00、第二ノ子ども礼拝 10:30、夕拝 18:00 の礼拝前に各箇所を消毒液スプレーで消毒する。
4F:講壇、ドア(ノブ含む)、トイレ(レバー、カバー、スイッチ)、エレベータ(手すり、ボタン含む)、
ベンチ(座面、背もたれ、テーブル)、リモコン、ロビーテーブル、外階段の手すり
3F:ドア(ノブ含む)、トイレ(レバー、カバー、スイッチ)、エレベータ(手すり、ボタン含む)、
イス、テーブル、ガラスドア
1F:ドア(ノブ含む)、エレベータ(手すり、ボタン含む)、イス、テーブル、ガラスドア、白板
- ・礼拝堂に入る前に、石鹸での手洗い、アルコール系消毒液での消毒を行う。

「入堂前の検温について」

- ・1Fで美穂師が、非接触型体温計を使い来場者を検温し、平熱とほぼ同じ体温であることを確認する。

「換気について」

- ・各礼拝の前後にドアおよび窓を開けて換気を行う。礼拝中は通気のために2か所以上開けておく。
- ・子ども礼拝は30分に1回以上ドアおよび窓を開けて換気する。

「出席者人数について」

- ・1回の礼拝出席者数が20人を超えないよう、牧師から各信徒へ礼拝出席予定を確認し、
人数調整を行うことで3密を抑止する。
※近隣に在住の子ども礼拝奉仕者は夕礼拝への出席を優先的に検討していただく。

「礼拝内容について」

- ・礼拝における奉仕者は、前項で確認した礼拝出席予定に合わせて牧師より依頼し調整する。
受付は博子師が担当する。
- ・礼拝プログラムでは、発声を控え、頌栄・献金時の賛美は伴奏のみ、主の祈り・使徒信条は司会者が行う。
- ・礼拝堂の座席は出席者同士の距離が近くならない様1～2m空ける。

「子ども礼拝・中高生について」

- ・インターネット(ライブもしくは録画)礼拝を推奨する。
- ・座席は出席者同士の距離が近くならない様1～2m空ける。
- ・3密を避け、それぞれ部屋を分けて礼拝プログラムを行う。
- ・礼拝プログラムでは、不要な発声を控える。
賛美は原則歌わず、頌栄・祈祷等は担当者が行う。分級の質疑応答等も、発声は必要最小限に留める。
- ・司会・説教者はマスクを着用し、発声時は生徒との距離を2m以上とる。

※なお、最新情報は教会ホームページにてご確認いただけますので、そちらをご確認ください。

東戸塚キリスト教会ホームページ : <https://www.coghcc.org/>